

介護者と利用者の双方に優しい便座

## 「らくレット便座の開発」



株式会社ミクロン・エンジニアリング

淵上 光一

数年前に父が要介護認定を受け 在宅で老老介護が始まりました。「らくレット便座」はその在宅介護生活がキッカケで商品化しました。

これからの少子高齢化時代を迎えるに当たって病院及び介護施設などを訪問させて頂き、病院介護や在宅介護の問題点や改善点・方向性などを学んできました。その中で1日に数回のトイレ(排尿 排便)介護作業に苦痛を感じている人がいかに多いかと痛感しました。

特にトイレや ポータブルトイレを使用した後に、利用者のお尻を介護者が拭いてあげる作業はとても大変です。介護者・利用者の身体の負担を伴ったり、時には怪我さえする場合があります。この商品「らくレット便座」は利用者が便座に座った状態で、介護者が後ろからお尻を拭いてあげられる優れた便座です。

「らくレット便座」は、介護者と利用者の双方に優しい便座として製品化できました。

— 介護では お互い「助け合い 支え合う 精神」が 最も大切です —

「らくレット便座」を使用していただくことで、介護作業が少しでも楽になり、利用者の身体の負担が軽減されれば開発者としては幸いです。